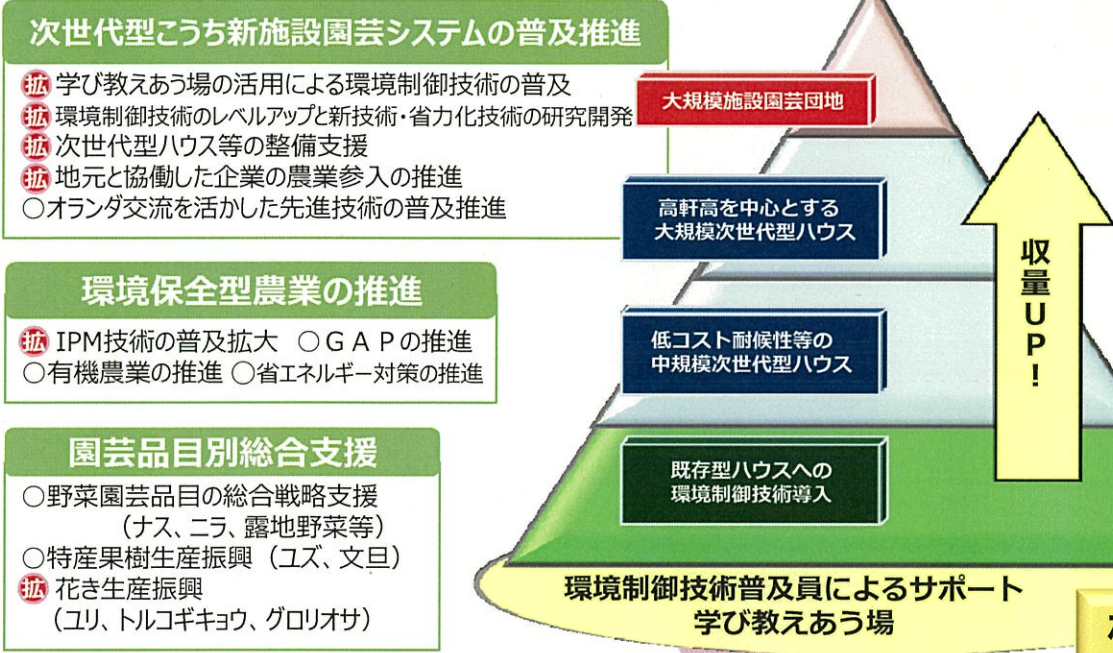


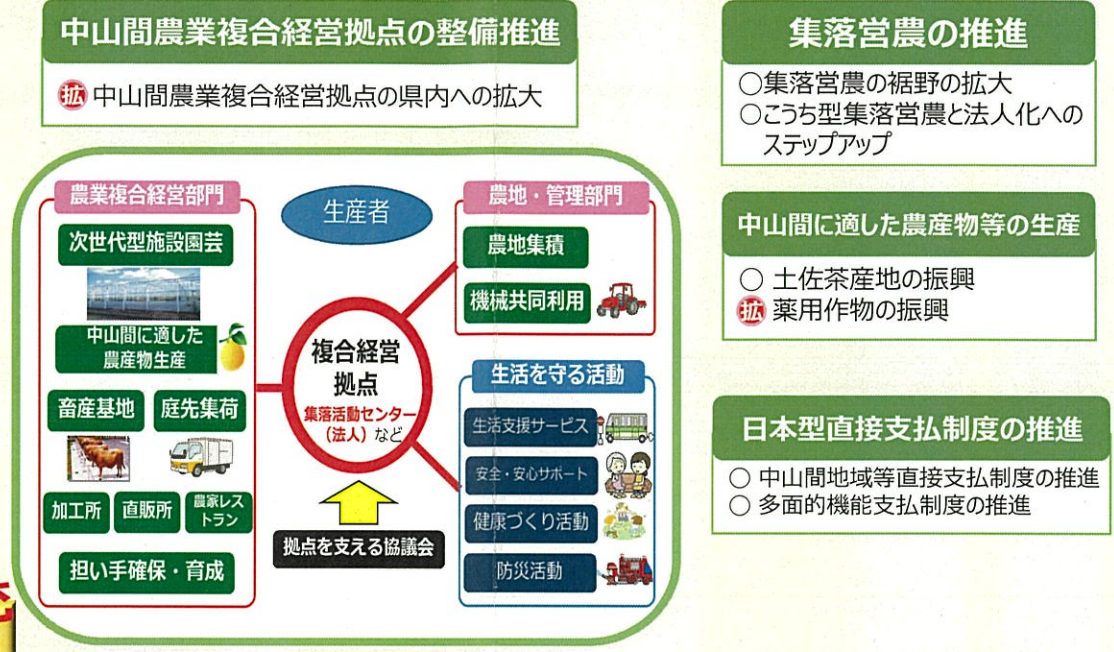
農業分野の展開イメージ ～地域で暮らし稼げる農業～

分野を代表する目標	農業産出額等 (飼料用米交付金含む)	出発点(H26) 965億円 ⇒ 現状(H27) 1,018億円 ⇒ 4年後(H31) 1,060億円 ⇒ 6年後(H33) 1,090億円 ⇒ 10年後(H37) 1,150億円
	農業生産量	
	野菜 (主要11品目)	出発点(H26) 9.5万t ⇒ 現状(H27) 9.0万t ⇒ 4年後(H31) 11.6万t ⇒ 6年後(H33) 12.2万t ⇒ 10年後(H37) 13.3万t
	果樹 (主要2品目)	出発点(H26) 2.12万t ⇒ 現状(H27) 2.24万t ⇒ 4年後(H31) 2.45万t ⇒ 6年後(H33) 2.47万t ⇒ 10年後(H37) 2.52万t
	花き (主要3品目)	出発点(H26) 2,251万本 ⇒ 現状(H27) 2,383万本 ⇒ 4年後(H31) 2,655万本 ⇒ 6年後(H33) 2,764万本 ⇒ 10年後(H37) 3,054万本
	畜産 (土佐あかうし飼養頭数)	出発点(H26) 1,728頭 ⇒ 現状(H27) 1,810頭 ⇒ 4年後(H31) 2,660頭 ⇒ 6年後(H33) 3,100頭 ⇒ 10年後(H37) 4,020頭

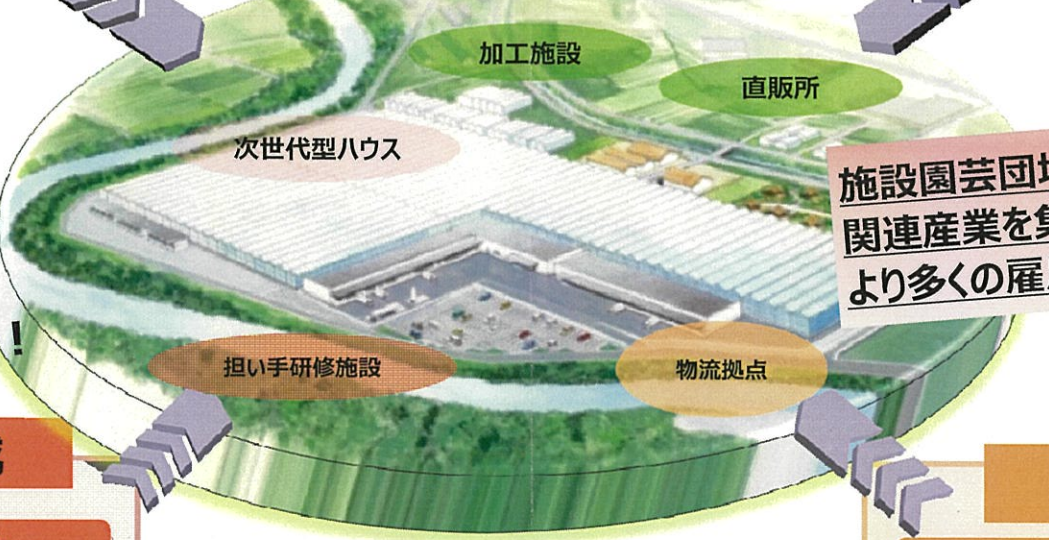
柱1 生産力の向上と高付加価値化による産地の強化



柱2 中山間地域の農業を支える仕組みの再構築



柱5 地域に根差した農業クラスターの形成



生産増⇒所得向上⇒担い手増の好循環を拡大再生産へ!

担い手の確保 & 経営体の強化!

生産の強化!

地域地域で若者が暮らせる持続可能な農業を実現!

柱4 生産を支える担い手の確保・育成

新規就農者の確保・育成

- U・Iターン就農者の確保に向けた産地提案型担い手確保対策の強化
- 雇用就農者の確保に向けた取り組みの強化
- 農業担い手育成センターの充実・強化
- 実践研修・営農定着への支援

農地の確保

- 担い手への農地集積の加速化
- 園芸団地の整備促進
- 国営緊急農地再編整備事業の推進

家族経営体の強化及び法人経営体の育成

- 家族経営体の経営発展に向けた支援
- 法人経営体への誘導と経営発展への支援
- 経営体を支える労働力の確保と省力化の推進

NEW はちきん農業大学

強化 労働力補充の仕組みづくり

柱3 流通・販売の支援強化

規模に応じた販路開拓、販売体制の強化

青果物	○集出荷施設の再編統合等による集出荷体制の強化
基幹流通	○卸売市場と連携した業務需要の開拓
中規模	○加工用ニーズへの対応
小規模	○こだわりニッチ野菜・果実の販路開拓
花き	○展示商談会や、スポーツイベント等を活用した販促・PRの強化

ブランド化の推進

- 高知家プロモーションの活用やパートナー量販店等との連携による販促・PR

農産物の輸出の推進

- 卸売市場等との連携による販路開拓

農業分野の体系図

地域で暮らし稼げる農業

分野の目指す姿	農業産出額等(飼料用米交付金含む) 出発点(H26):965億円 ⇒ 現状(H27):1,018億円 ⇒ 4年後(H31):1,060億円 ⇒ 6年後(H33):1,090億円 ⇒ 10年後(H37):1,150億円				
分野を代表する数値目標	農業生産量	野菜(主要11品目)	出発点(H26) 9.5万t ⇒ 現状(H27) 9.0万t ⇒ 4年後(H31) 11.6万t ⇒ 6年後(H33) 12.2万t ⇒ 10年後(H37) 13.3万t	果樹(主要2品目)	出発点(H26) 2.12万t ⇒ 現状(H27) 2.24万t ⇒ 4年後(H31) 2.45万t ⇒ 6年後(H33) 2.47万t ⇒ 10年後(H37) 2.52万t
		花き(主要3品目)	出発点(H26) 2,251万本 ⇒ 現状(H27) 2,383万本 ⇒ 4年後(H31) 2,655万本 ⇒ 6年後(H33) 2,764万本 ⇒ 10年後(H37) 3,054万本	畜産(土佐あかうし飼養頭数)	出発点(H26) 1,728頭 ⇒ 現状(H27) 1,810頭 ⇒ 4年後(H31) 2,660頭 ⇒ 6年後(H33) 3,100頭 ⇒ 10年後(H37) 4,020頭

戦略の柱	1 生産力の向上と高付加価値化による産地の強化	2 中山間地域の農業を支える仕組みの再構築	3 流通・販売の支援強化	4 生産を支える担い手の確保・育成	5 地域に根差した農業クラスターの形成
戦略の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 環境制御等の新たな技術の積極的な展開、生産性の高い施設の整備や更新により、生産力を高める 安全・安心で高品質な生産につながるIPM技術等の更なる普及により、消費地に選ばれる産地を形成する 地域の特性を活かした米や畜産など、高品質の生産を強化するとともに、6次産業化の取り組みを拡げて農産物の付加価値を高める 	<ul style="list-style-type: none"> 集落営農と中山間農業複合経営拠点の取り組みを拡大し、中山間地域の農業の競争力を高め、地域全体で支える仕組みを構築する 	<ul style="list-style-type: none"> 本県農産物のプロモーション活動等によるブランド化の推進や、流通規模に応じた販路開拓・販売体制を強化する 加工専用素材(規格外品や新たな品目)の流通拡大に取り組む 本県の高品質な園芸品を新たに海外マーケットに売り込み、定番化を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 生産を強化し、拡大再生産を実現するために必要な、産地が求める担い手の確保・育成を図る 家族経営体の底上げや、法人化の推進などにより、強い経営体を育成する 	<ul style="list-style-type: none"> 次世代型ハウスによる施設園芸団地を核として、食品加工、物流拠点、直販所、レストラン等の関連産業が集積した「地域に根差した農業クラスター」を形成し、より多くの雇用を生み出す
戦略目標	<ul style="list-style-type: none"> 次世代型こうち新施設園芸システムの普及推進 <ul style="list-style-type: none"> 導入7品目の出荷量 ②6: 79,355t → ③1: 9.9万t → ③3: 10.3万t → ③7: 11.3万t 次世代型ハウスの整備促進(累計) <ul style="list-style-type: none"> → ③1: 72ha → ③3: 116ha → ③7: 201ha 安全・安心・高品質で選ばれる園芸品の生産 <ul style="list-style-type: none"> 天敵利用による害虫防除技術(IPM虫害版)の導入面積率 <ul style="list-style-type: none"> 施設キュウリ ②6 24% → ③1: 60% → ③3: 80% → ③7: 90% 施設カンキツ ②6 6% → ③1: 20% → ③3: 40% → ③7: 60% 省力的病害防除技術(IPM病害版)の導入面積率 <ul style="list-style-type: none"> 施設ナス ②6 0% → ③1: 40% → ③3: 80% → ③7: 100% 施設キュウリ ②6 0% → ③1: 40% → ③3: 80% → ③7: 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 集落営農組織による農地(田・畑)のカバー率(耕地面積ベース) ②7: 13% → ③1: 21% → ③3: 26% → ③7: 30% こうち型集落営農組織数 ②7: 32 → ③1: 80 → ③3: 100 → ③7: 140 集落営農法人組織数(うち収入20,000千円以上の組織数) ②7: 16(2) → ③1: 40(10) → ③3: 50(13) → ③7: 70(18) 中山間農業複合経営拠点の整備数 ②7: 4 → ③1: 20 → ③3: 30 → ③7: 35 	<ul style="list-style-type: none"> 委託先卸売会社を通じた業務需要青果物の取引金額 ②6: 0.46億円 → ③1: 5.6億円 → ③3: 6.4億円 → ③7: 8億円 加工専用素材の供給品目数 ②6: 3品目 → ③1: 11品目 → ③3: 15品目 → ③7: 23品目 卸売会社への業務委託により定着する輸出品目数 <ul style="list-style-type: none"> → ③1: 10品目 → ③3: 14品目 → ③7: 18品目 	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者数 ②7 269人 → 320人/年間 農地の権利を取得し農業経営を行う法人数 ②6: 107 → ③1: 235 → ③3: 299 → ③7: 427 H26新規認定農業者の経営改善計画の目標達成率 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 農業クラスターの形成数 <ul style="list-style-type: none"> <大規模(販売金額:3億円以上)> <ul style="list-style-type: none"> 4年後 6年後 10年後 箇所数 2 ⇒ 3 ⇒ 5 販売金額(億円) 10 ⇒ 15 ⇒ 25 雇用創出(人)(※) 130 ⇒ 195 ⇒ 325 参入事業者数 4 ⇒ 6 ⇒ 10 <中規模(販売金額:1~3億円)> <ul style="list-style-type: none"> 4年後 6年後 10年後 箇所数 3 ⇒ 5 ⇒ 10 販売金額(億円) 6 ⇒ 10 ⇒ 20 雇用創出(人)(※) 72 ⇒ 120 ⇒ 240 参入事業者数 3 ⇒ 5 ⇒ 10 <小規模(販売金額:1億円未満)> <ul style="list-style-type: none"> 4年後 6年後 10年後 箇所数 8 ⇒ 12 ⇒ 20 販売金額(億円) 6 ⇒ 9 ⇒ 15 雇用創出(人)(※) 90 ⇒ 135 ⇒ 225 参入事業者数 4 ⇒ 6 ⇒ 10
取組方針・主な「具体的な取り組み」	<ol style="list-style-type: none"> 次世代型こうち新施設園芸システムの普及推進 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】学び教えあう場の活用による環境制御技術の普及 【拡充】環境制御技術のレベルアップと新技術・省力化技術の研究開発 【拡充】次世代型ハウス等の整備支援 【拡充】地元と協働した企業の農業参入の推進 オランダ交流を活かした先進技術の普及推進 環境保全型農業の推進 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】IPM技術の普及拡大 GAPの推進 有機農業の推進 省エネルギー対策の推進 園芸品目別総合支援 <ul style="list-style-type: none"> 野菜園芸品目の総合戦略支援(ナス、ニラ、露地野菜等) 特産果樹生産振興(ユズ、文旦) 【拡充】花き生産振興(ユリ、トルコキキョウ、ゲロオサ) 水田農業の振興 <ul style="list-style-type: none"> 県産米のブランド化の推進 【拡充】酒米の生産振興 水田の有効活用に向けた有望品目への転換 	<ol style="list-style-type: none"> 集落営農の推進 <ul style="list-style-type: none"> 集落営農の裾野の拡大 こうち型集落営農と法人化へのステップアップ 中山間農業複合経営拠点の整備推進 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】中山間農業複合経営拠点の県内への拡大 中山間に適した農産物等の生産 <ul style="list-style-type: none"> 土佐茶産地の振興 【拡充】薬用作物の振興 園芸品目別総合支援(再掲) 日本型直接支払制度の推進 <ul style="list-style-type: none"> 中山間地域等直接支払制度の推進 多面的機能支払制度の推進 畜産の振興 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】肉用牛の生産基盤の強化 【拡充】養豚、土佐ジロー、土佐はちきん地鶏の生産、加工・販売体制の強化 【新規】食肉センターの整備 6次産業化の推進 <ul style="list-style-type: none"> 農産物加工の裾野の拡大とステップアップ 【拡充】直販所支援の強化 	<ol style="list-style-type: none"> ブランド化の推進 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】高知家プロモーションの活用やパートナー量販店等との連携による販促、PR 規模に応じた販路開拓、販売体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> <青果物> <ul style="list-style-type: none"> 基幹流通 <ul style="list-style-type: none"> 集出荷施設の再編統合等による集出荷体制の強化 中規模 <ul style="list-style-type: none"> 卸売市場と連携した業務需要の開拓 加工用ニーズへの対応 小規模 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】こだわりニッチ野菜・果実の販路開拓 <花き> <ul style="list-style-type: none"> 展示商談会や、スポーツイベント等を活用した販促・PRの強化 農産物の輸出の推進 <ul style="list-style-type: none"> 卸売市場等との連携による販路開拓 	<ol style="list-style-type: none"> 新規就農者の確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】U・Iターン就農者の確保に向けた産地提案型担い手確保対策の強化 雇用就農者の確保に向けた取り組みの強化 【拡充】農業担い手育成センターの充実・強化 実践研修・営農定着への支援 家族経営体の強化及び法人経営体の育成 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】家族経営体の経営発展に向けた支援 法人経営体への誘導と経営発展への支援 【拡充】経営体を支える労働力の確保と省力化の推進 農地の確保 <ul style="list-style-type: none"> 担い手への農地集積の加速化 園芸団地の整備促進 国営緊急農地再編整備事業の推進 	<ol style="list-style-type: none"> 次世代型こうち新施設園芸システムの普及推進(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】次世代型ハウス等の整備支援(再掲) 【拡充】地元と協働した企業の農業参入の推進(再掲) 関連産業の集積 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】食品加工、物流、直販所等関連産業との連携の推進 農地の確保(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 担い手への農地集積の加速化(再掲) 園芸団地の整備促進(再掲)